

「グラスでつくる音の世界 – グラスハーブの秘密 –」ブックリスト

《ブックトークで紹介した本》

- ・いたずら博士の科学だいすき. 2-10 音を楽しむ 板倉聖宣, 小林光子 著 小峰書店 2014
- ・音のすがたをみつけよう 杉木優子 文; 伊知地国夫 写真 ポプラ社 1999
- ・「音」のふしぎ: きこえる・きこえない ジャック・チャロナー 著; 佐々木勝浩 日本語版監修
; 今西大 訳 鈴木出版 1999
- ・摩擦のしわざ 田中幸, 結城千代子 著; 西岡千晶 絵 太郎次郎社エディタス 2015
- ・大図説世界の楽器 小学館 編集 小学館 1981
- ・フランクリン 板倉聖宣 著 仮説社 1996
- ・星の使者: ガリレオガリレイ ピーター・シス 文・絵; 原田勝 訳 徳間書店 1997
- ・北斗七星 『おはなしのろうそく. 25』 東京子ども図書館 編 東京子ども図書館 2004



《子どものへや》

書名	著者名	出版者	出版	請求記号	記述箇所
テーマ: グラスハーブ関連					
いたずら博士の科学だいすき. 2-10 音を楽しむ: ものと音のひびき	板倉聖宣, 小林光子 著	小峰書店	2014	424-オト	p.14 ワイングラスを楽器にする
音のふしぎ百科1	繁下和雄、日本音響学会 編著	樹立社	2002	761-オト	pp.12-13 音を見よう グラスハーモニカ
音のすがたをみつけよう : 手づくり楽器で音の実験	杉木優子 文; 伊知地国夫 写真	ポプラ社	1999	424-オト	pp.8-9 ワイングラスで ハーブ
科学あそび大図鑑	津田妍子 著; 細川留美子 絵.	大月書店	1996	407-カガ	p.105 音のふしぎ
コップの実験	相場博明 著, 藤田ひおこ 絵	さ・え・ら書房	1995	407-コツ	p.49 コップの楽器
《知識》 テーマ: 音					
音のふしぎ百科1、2	繁下和雄、日本音響学会 編著	樹立社	2002	761-オト	
たしかめてみよう	ローズ・ワイラー, ジェラルド・エイムズ 文; 吉村証子 やく; タルバルジス・スチュービス え.	福音館書店	1969	407-タン	
科学者を目指したくなる! おもしろ科学 実験&知識ブック 1	小森栄治 監修	教育画劇	2011	407-カガ	
テーマ: ガラス・コップ					
グラスでつくる	茜有希 著	大月書店	1987	751-ガラ -作	
ガラスのはなし	由水常雄 著	さ・え・ら書房	1987	573-ガラ	
コップの実験	相場博明 著, 藤田ひおこ 絵	さ・え・ら書房	1995	407-コツ	
鉄より強いガラスがあるの?	小野蓉子 著	アリス館	2000	573-テツ	
テーマ: 水					
ひとしずくの水	ウォルター・ウィック 作; 林田康一 訳	あすなろ書房	1998	435-ヒト	
水のふしぎを実験しよう	小林卓二 著	さ・え・ら書房	1985	420-ミズ	
テーマ: 調べ方: 自由研究・科学					
おまかせ自由研究&調べ学習	朝日小学生新聞編集部 編・著	朝日学生新聞社	2013	375-オマ	
科学と科学者のはなし	寺田寅彦 [著]; 池内了 編.	岩波書店	2000	404-カガ	
理科の自由研究のまとめ方 基本 編・応用編	高梨賢英, 馬場勝良 共著	さ・え・ら書房	1992, 1993	407-リカ	
テーマ: グラスハーブ+歴史					
ガリレオ	スティーヴ・パーカー 著; 鈴木将 訳	岩波書店	1995	289-ガリ	
伝記モーツァルトーその奇跡の生涯	ブリギッテ・ハーマン 著; 池田香代子 訳	偕成社	1991	289-モツ	巻末p.8 W・A・モーツァ ルト作品リスト
フランクリン	板倉聖宣 著	仮説社	1996	289-フラ	pp.183-187 アルモニア
星の使者: ガリレオガリレイ	ピーター・シス 文・絵; 原田勝 訳	徳間書店	1997	289-ガリ	

「グラスでつくる音の世界 – グラスハーブの秘密 –」ブックリスト

《調べものの部屋》					
書名	著者名	出版者	出版年	請求記号	記述箇所
テーマ: グラスハーブ関連					
ガリレオ工房の身近な道具で大実験. 第1集	滝川洋二, 吉村利明 編著	大月書店	2005	407	pp.52-55 指と食器で第4の楽器
たのしい科学実験365日	E.リチャード・チャーチル, ルイス・V.ルーシニグ, ミュリエル・マンデル 共著; 高橋啓 訳	飛鳥新社	2010	407	p.110 133 コップの調律
摩擦のしわざ	田中幸, 結城千代子 著; 西岡千晶 絵	太郎次郎社エディタス	2015	423	pp.22-24 ワイングラスの妙なる調べ
テーマ: 調べ方・学び方					
科学の考え方・学び方	池内了 著	岩波書店	1996	404	
学びの技: 14歳からの探究・論文・プレゼンテーション	後藤芳文, 伊藤史織, 登本洋子 著	玉川大学出版部	2014	002	
問題解決スキルノート: 5ステップで情報整理!	桑田てるみ 著	明治書院	2011	002	
テーマ: 音・音楽					
音楽・音響50の仕事		理論社	2007	760	
図解雑学 音のしくみ	中村健太郎 著	ナツメ社	2005	424	
図解入門 最新音楽の科学がよくわかる本	岩宮眞一郎 著	秀和システム	2012	761	
ゼロからはじめる音響学 = Acoustics for Beginners	青木直史 著	講談社	2014	424	
大図説世界の楽器	小学館 編集	小学館	1981	763	p.129 アルモニカ

《その他》					
音のふしぎをきいてみよう	松原静郎 監修	フレーベル館	1999	Y11-M99-572	
「音」のふしぎ: きこえる・きこえない	ジャック・チャロナー 著; 佐々木勝浩 日本語版監修; 今西大 訳	鈴木出版	1999	Y11-M99-409	
「水」のふしぎ: ぬれる・かわく	ジャック・チャロナー 著; 佐々木勝浩 日本語版監修; 今西大 訳	鈴木出版	1999	Y11-M99-382	
新科学対話	ガリレオ・ガリレイ [著]; 今野武雄, 日田節次 訳	岩波書店	1937	569-14 (デジタル化資料)	p.144以降に、グラスハーブと同じ音の出る仕組みについての対話がある。
<p>田村 治美 論文名: 「天使のオルガン: グラスハーブとアルモニカに関する研究報告」 雑誌タイトル: 『Glass: Journal of the Association for Glass Art Studies, Japan』 巻号: (58):2014.3 ページ: 2-12 請求記号: Z11-870(東京本館所蔵)</p>					
<p>富田 晃 論文名: 「グラスハーブとグラスハーモニカの概略史」[含 英語文] 雑誌タイトル: 『弘前大学教育学部紀要』 巻号: (103) 2010.3 ページ: 73~77 請求記号: Z22-83(東京本館所蔵) ※弘前大学学術情報リポジトリで公開 http://repository.ul.hirosaki-u.ac.jp/dspace/handle/10129/3397 複数のグラスを使って音を奏でることは中近東では古くから行われていた。11世紀以降、ペルシア経由でヨーロッパに伝わり、17世紀に現在のような奏法確立。ベンジャミン・フランクリンがここから派生した楽器アルモニカを発明したのは1761年。</p>					

